

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・適切であるが、利用児童の状態によっては個別室が今よりあった方が良い場合もある ・広すぎで走り出す事も多いので、あえて仕切りをつけたり工夫して行っている
	2	職員の配置数は適切であるか			○	・利用児童の状態にもよるが、足りているとは言えないが、その中においても安全に活動できるように配置や活動内容なども決めて行っています。
	3	事業所の設備について、バリアフリー化等の配慮が適切になされているか	○			・現状ではバリアフリーは必要ない。 ・出来る範囲で気になるところは改善している。
業務改善	4	業務改善を進めるための「PDCAサイクル」目標設定と振り返りに広く職員が参画しているか	○			・ミーティング時のスタッフ参加率は高い。 ・職員間の雑談の中でも常に話には出てくるので共有は今は出来ている。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか		○		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・機会はあるが、現場調整がつかず行けない事もあるので、調整していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化したアセスメントツールを使用しているか	○			・子どもごと差が出来てしまっている部分もあるので、統一した事ができるように改善していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・出来ている時と、出来ない日がある。 ・全体という部分ではないのでチームではないのかもかもしれないので、話し合いは行っています。
	12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			・工夫しようとはしているが、出来ない事もある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・計画しているが、状況的にその通りに行えない日も多くある。 しているが似ている部分が多くなってしまっている部分もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか		○		・終了後には出来なくても、打合せはしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善に繋げているか	○			・児童特性だけでなく、スタッフの良い点、悪い点も合わせて改善できると思う
関係機関・保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・連携を重視して行っているため、以前とは明らかに違う
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・行っているが定期的、頻繁にという事では足りないかと思うので改善していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供たちと活動する機会があるか			○	・コロナの影響もあり、今回は特に行っていない
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時など気になる点については、伝え学校や家庭の様子も聞いている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	30	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・説明できるように自分も理解に努めています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・コロナで出来ていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・置き忘れがあったが、十分注意はしている
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・同意書を発行して保護者様への理解は得られている（支援計画には記載していない）
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・法人内で別事業所の事故も共有している